

あさひの子

～自分から 自分で～

自ら正しく行う子

大村市立旭が丘小学校学校だより NO.15

令和7年11月26日 校長 永富 伸介

寝食を共にするよい機会

11月末となり、いよいよ冷え込みも厳しくなりそうです。11月5日(水)、6日(木)の二日間、5年生が国立諫早少年自然の家に宿泊学習へと出かけてきました。出発式で私が話す機会があり、「寝食を共にする」ことについて触れました。普段、自分たちだけでここまで生活を共にするという経験はありません。ですから、互いのよさや人柄についてより深く分かり合える貴重な機会であり、だからこそ「時間を大切にしてほしい」と伝えました。秋晴れの



下、ウォークラリーや星空観察、焼きそば作りなど協力して存分に楽しむことができたようです。私も夕方少し顔を出しました。普段とは違った表情や姿が見られて新鮮でした。2日間で大きく成長することができたのではないのでしょうか。お弁当等の諸準備ありがとうございました。

社会科見学

11月4日(火)は3年生が大村市内の各施設で働く人の様子を学ぶために貸切バスに乗って大村警察署や大村消防署、チョーコー醤油大村工場などの各施設へ社会科見学に出かけました。各所では、そこでしか見られない



ことやできないこと、そして働いている方々の思いや願いを知ることができたようです。子どもたちもパトカーや消防車などの仕組みや働く人の様子がよく分かったと、とても喜んでいました。その成果を授業参観での発表に生かすなど、これもまた、よい学びとなったようです。3年生についてもお弁当の準備等、大変お世話になりました。



2回目の避難訓練(不審者対応)

今回は不審者対応の避難訓練でした。不審者対応の避難訓練は体育館へ避難することが多いのですが、本校の現状ではできません。ですから教室での安全を確保するための訓練を行いました。臨機応変の対応が求められますが、教室内に不審者が侵入しないようにするための動きを全校で確認しました。職員の事前研修として元警察官でいらした心の教室相談員の先生に不審者対応の要点を教えてくださいました。いつやってくるか分からないのが「いざ、という時」です。先生方も子どもたちも緊張感をもって臨むことができました。



お気を付けください

全国的にインフルエンザが感染拡大傾向にあります。大村市も同様です。本校でも昨日から明日、27日(木)まで2年生2学級、4年生1学級を学級閉鎖としました。学校でも換気や手洗いうがいの励行に努めますが、御家庭でも、子どもたちの体調管理をよろしく願います。また、保護者の皆様、くれぐれも御自愛ください。

【インフルエンザに係る出席停止等の判断基準について】

- ① 医師の判断指示に従ってください。
- ② 発症後5日間の経過かつ、解熱後2日を経過するまで、出席停止となります。